

社会福祉法人 土佐福祉会

2020 年度事業報告

各事業所共通

多機能型事業所（生活介護・就労継続支援B型） 作業所土佐

生活介護事業所 土佐ふれあい工房

生活介護事業所 ひまわり舎

共同生活援助事業所 ふれあい

特定相談支援事業所 さくら

1. 土佐福祉会の状況

土佐福祉会の利用者さんは51名です。利用者さんの通所領域は、土佐市、高知市、須崎市、いの町、日高村、梶原町、土佐町、仁淀川町、佐川町、越知町から通所しています。（グループホーム利用者さんを含む）

作業所土佐（就労継続支援B型事業 定員10名・生活介護事業 定員10名 利用者17名）

ひまわり舎（生活介護事業 定員20名 利用者26名）

土佐ふれあい工房（生活介護事業 定員20名 利用者8名）

グループホーム（共同生活援助事業 男性定員4名 女性定員15名 利用者 男性4名、女性12名）

送迎は朝、夕ともに平均18名の利用があります。

高知方面（天王団地 経由 本宮町方面）

高知方面（春野、土佐道路 経由 鏡川町方面）

高岡、宇佐方面

高岡、北原方面

いの、日高方面の5方向に送迎を行っています。

リフト車は3台使用しています。

グループホームの運営は専従職員6名と日中支援職員4名の兼務や派遣職員2名と契約し対応しています。

現在、職員数は34名です。（派遣職員2名を含む）

2. サービスの内容

① 健康管理、健康状態の把握

（1）年1回健康診断を実施していますが、2020年度は新型コロナウイルス感染防止のため中止とさせていただきました。

（2）バイタルチェックを各事業所で週1回、看護師が行いました。

- (3) 服薬の管理、投薬を行いました。
- (4) 処方薬の把握、服薬支援を行いました。
- (5) 看護記録、発作記録、通院記録を作成しました。
- (6) インフルエンザ、新型コロナウイルス、感染症等予防対策のお知らせを配布しました。
- (7) インフルエンザ、新型コロナウイルス、感染症等予防対策として各事業所と報告、連絡の徹底、情報の共有化を行いました。
- (8) 感染症対策は各家庭と協力体制を整え、予防に努めました。
- (9) 利用者さんの身体的向上及び体力維持や生活向上に必要な支援を行いました。
- (10) 環境、器具の点検と整備を行いました。
- (11) 災害時の備品等を整備しました。

② 職員検診

- (1) 職員は年に1回、グループホーム職員は年に2回健康診断を受診しました。
- (2) 健診結果の結果、再受診、経過観察等の方は産業医に結果報告をしました。
- (3) 再度受診された方は、費用を自己負担していただいています。
- (4) 再受診された方に診療明細書を提出していただきました。
- (5) 再受診の結果を産業医に提出しました。

③ 給食

各事業所で利用者さんの希望を聞き、開所日や季節行事で特別メニューを取り入れました。

④ 送迎

- (1) 職員による送迎を行いました。交通法規に基づいた安全運転に努めています。
- (2) 荒天時や利用者の状態に応じて、支援員1名を追加配置しました。

⑤ 防災

各事業所の報告書に記載しています。

3. 職員研修

- ① 法人全体による職員研修を行い他の事業所の職員との交流を行っていましたが、2020年度は新型コロナウイルス感染防止のため中止し、全職員が障害者虐待防止についてレポートを提出しました。
- ② 高知県・土佐市等が行う研修に参加しました。

日付	研修名	参加者
8.5	アングーマネジメント研修	1名
8.25	メンタルヘルス研修	2名
8.25	“みてわかる”支援と環境づくり講座の開催について	1名
9.2	令和2年度 業務の標準化研修	1名
9.29	アサーティブコミュニケーション研修	1名
10.21~22	令和2年度 指導的職員研修	1名
10.28~29	社会福祉会計簿記講座（初級）	1名
10.27	タイムマネジメント研修	1名
11.9	令和2年度法令遵守研修	1名

12.3	レクリエーション研修	1名
12.8・22	令和2年度 高知県高齢者・障害者・虐待防止・権利擁護研修	7名
2.8～9	強度行動障害支援者育成研修（実践研修）	1名
2.19	社会福祉法人決算実務研修会	1名
3.3・3.17	令和2年度高知県難病医療に関する研修（オンライン）	1名

※ 共同生活援助事業ふれあい及び特定相談支援事業さくらの研修を含んでいます。

4. 会議

会議名	回数	備考
職員会議 職員間の情報の共有や意思統一を図るために行います。	0回	毎月第4金曜日 新型コロナウイルス感染防止のため開催出来ませんでした。
課長会 事業所間の情報の共有を図るために行います。	18回	毎月第1・3・5水曜日
ケース会 個別支援計画会議の際に行います。	43回 23回 40回 12回	作業所土佐 ひまわり舎 土佐ふれあい工房 ふれあい
個別支援計画会議 サービス管理責任者が必要に応じて行います。	43回 23回 40回 12回	作業所土佐 ひまわり舎 土佐ふれあい工房 ふれあい
防災委員会 災害時の避難方法を検討し、その案を各事業所に提案します。	0回	新型コロナウイルス感染防止のため開催出来ませんでした。
事故防止委員会 事故を未然に防ぐため何が必要か検討し、その解決策や案を法人全体に周知、提案します。	0回	
給食委員会 利用者さんの嗜好傾向を把握し、可能な限り、メニューに反映します。	0回	
虐待防止委員会 虐待防止委員会は、利用者の安全と人権保護の観点から、適正な支援が実施され、利用者の自立と社会参加のための支援を妨げることのないよう、定期的に又は適時、委員会を	0回	

開催し、虐待の防止に努めることを 目的とします		
保護者との意見交換会 保護者さん同士の交流、法人との意 見交換を行います。	0 回	

5. 苦情解決

- ① 保護者さんからの質問を口頭で受け、面談対応しました。
- ② 内容によっては、第三者委員の指導を頂きながら、円満な解決を図れる様にしています。
- ③ 苦情解決委員会で事例報告を行い、第三者委員の指摘や助言を頂き、日々の利用者支援を見直す機会を設けています。

6. 施設外活動

- ① 作業所土佐まつりは新型コロナウイルス感染防止のため中止とさせていただきました。
- ② 山の手ふれあいフェスタ、大綱まつり、高知リハビリテーション職業大学学祭、日高特別支援学校夏祭り、若草特別支援学校国立分校夏祭り、若草特別支援学校国立分校つくし祭り、お気軽カフェ（不定期）、福祉餅つきは新型コロナウイルス感染防止のため中止となりました。
- ③ 火渡川一斉清掃に参加しました。（職員 10 名）

7. 保護者意見交換

年 3 回、保護者さんとの意見交換会を行っておりますが、新型コロナウイルス感染防止のため中止とさせていただきました。

8. 事業報告（詳細）

- ① ホームページから作業所新聞、作業所便りに切り替え、各家庭に配布しました。
- ② 新型コロナウイルス感染防止のため、4 月 10 日（金）～5 月 6 日（水）まで自主休業しました。
- ③ グループホーム利用者 S さんが退所されました。（4 月 30 日）
- ④ グループホーム利用者 R さんが退所されました。（6 月 30 日）
- ⑤ ひまわり舎の利用者 R さんが退所されました。（6 月 30 日）
- ⑥ 土佐ふれあい工房に利用者さんが 1 名入所されました。（7 月 1 日）
- ⑦ ㈱ S E C O M と防犯セキュリティー契約（対象施設：ケアホームふれあい、第 1 ふれあい）を結びました。（8 月 4 日）
- ⑧ グループホーム利用者 T さんが退所されました。（10 月 30 日）
- ⑨ ホームページを再度作成しました。（11 月）
- ⑩ 土佐ふれあい工房のリフォーム工事が終了しました。（3 月 25 日）
- ⑪ 作業所土佐の作業場に 3 台のエアコンを設置しました。（3 月 27 日）
- ⑫ 作業所土佐の利用者さん H さんが退所されました。（3 月 31 日）

多機能型（生活介護・就労継続支援B型）事業所 作業所土佐

2020 年度事業報告

1. 利用者の状況（2021 年 3 月 31 日現在）

① 在籍状況

男性 10 名 女性 7 名 合計 17 名

平均年齢 男性 27.9 歳 女性 37.1 歳 全体 31.7 歳

② 月別延べ利用者数

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
開所日数	22	23	22	23	23	22	23	22	23	23	20	23	269
男性	71	96	174	172	164	153	172	167	174	167	135	159	1,804
女性	82	130	161	163	151	156	158	157	158	148	136	163	1,763
合計	153	226	335	335	315	309	330	324	332	315	271	322	3,567

③ 障害支援区分

区分	男性	女性	合計
6	2	0	2
5	1	1	2
4	4	1	5
3	0	1	1
2	0	2	2
なし	3	2	5
合計	10	7	17

2. 活動の内容

【1 日の予定】

午 前		午 後	
9 : 30～10 : 00	朝の会	13 : 00～14 : 00	作業
10 : 00～10 : 45	作業	14 : 00～14 : 15	休憩
10 : 45～11 : 00	休憩	14 : 15～15 : 00	作業・片付け
11 : 00～11 : 45	作業・片付け	15 : 00～15 : 20	帰りの準備
11 : 45～13 : 00	昼食・昼休み	15 : 20～15 : 30	帰りの会・帰宅

（注）グループにより時間に若干の差異があります。

【1週間の予定】一例（個人により作業時間等予定は異なります）

	月	火	水	木	金	土
午 前	EM 関連 ゴミ袋配達 カミソ・農耕	EM 関連 農耕・カミソ クッキー	EM 関連 ゴミ袋配達 カミソ・農耕 クッキー	EM 関連 カミソ・農耕 クッキー配達	EM 関連 ゴミ袋配達 カミソ・農耕	EM 関連 農耕・カミソ 屋外清掃活動
午 後	EM 関連 カミソ・農耕	EM 関連 カミソ・農耕 クッキー	EM 関連 カミソ・農耕 クッキー	EM 関連 カミソ・農耕 クッキー	EM 関連 カミソ・農耕 施設内掃除	療育活動 DVD 観賞 音楽鑑賞 ぬりえ・パズル他

3. 職員体制

常勤職員：管理者 1 名（兼務）、課長 1 名、サービス管理責任者 1 名、看護職員 1 名（兼務）
生活支援員 4 名（兼務 4 名）

非常勤職員：生活支援員 2 名

嘱託：医師 1 名

4. 年間行事等

月	行 事 名	備 考
4 月	日帰り旅行	中止
5 月	国立高知病院分校つくしまつり出店	中止
6 月		
7 月	日高特別支援学校なつまつり 利用者健康診断	中止 中止
8 月	大綱まつり出店	中止
9 月		
10 月	高知リハビリテーション学園祭出店 作業所土佐まつり	中止 中止
11 月	山の手フェスタ出店	中止
12 月	もちつき大会 クリスマス会（24 日）	中止
1 月		
2 月	火渡川清掃（14 日）	
3 月	新規利用者歓迎会	新規利用者がいないため未開催

5. 余暇活動・創作活動

日々の作業・活動のリフレッシュとして、散歩・塗り絵・DVD 観賞・カラオケなど利用者に楽

しんでいただける活動を行いました。活動内容については「仲間の会（利用者の会）」などで利用者の意見を募り可能な範囲内で取り入れ、企画・立案を行いました。

6. 防災

回	年月日	内容	参加人数	備考
1	7月7日	地震・火災訓避難練	26名	
2	12月8日	①地震・火災避難訓練 ②水害避難訓練	28名	2通りの設定にて 行いました
3	3月16日	地震・火災避難訓練	24名	

7. 支援の取組

① 作業支援

個別支援計画に基づき、利用者が安全かつ意欲的に作業に取り組んでいける様に支援を行いました。利用者の障害特性や能力に合わせた作業を提供しました。「働いて工賃を得る喜び」を実感していただき、就労意欲の向上や健康維持・体力の向上を目指しました。作業内容については利用者の混乱を防ぐため、前日の「帰りの会」で告知・説明を行いました。夏場の屋外作業においては熱中症対策として作業時間の短縮、休憩回数を多めにする、保冷剤を首に巻く等複数の対策をとりました。

② 生活支援

個別支援計画に基づき利用者に合わせて日常生活に必要な介護、支援、相談、助言を行いました。適切な服装や挨拶、言葉遣いや声の大きさなどコミュニケーション面についても常識的に行っている様に声がけを行いました。

8. 広報・地域活動

① 広報活動の一環として利用者・保護者に対し事業所での活動内容を「作業所土佐新聞」にて報告してきました。2020年度は8回発行しました。利用者の個人情報については「個人情報保護法」に基づき、「個人情報使用同意書」にて本人もしくは保護者の同意を得た後、適正に取り扱いました。

② 地域貢献活動

月 日	活 動
2月14日	火渡川清掃
不定期	事業所周辺ゴミ拾い ふれあい公園ゴミ拾い

9. 職員研修・会議等

2～4 ページに別途記載しています。

生活介護事業所 土佐ふれあい工房

2020 年度事業報告

1. 利用者の状況（2021 年 3 月 31 日現在）

① 在籍状況

女性 8 名 合計 8 名

平均年齢 女性 30.8 歳 全体 30.8 歳

② 月別延べ利用者数

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
開所日数	22	23	22	23	23	22	23	22	23	23	20	23	269
女性	91	115	118	135	141	115	128	138	133	114	114	143	1,485
合計	91	115	118	135	141	115	128	138	133	114	114	143	1,485

③ 障害支援区分

区分	女性	合計
6	1	1
5	3	3
4	4	4
3	0	0
2	0	0
なし	0	0
合計	8	8

2. 活動の内容

【1 日の予定】

午 前		午 後	
9 : 30～10 : 00	朝の会・体操	12 : 00～13 : 30	昼食・昼休み
10 : 00～10 : 40	作業・療育活動	13 : 30～14 : 40	作業・療育活動
10 : 40～11 : 00	休憩	14 : 40～15 : 00	休憩・片づけ
11 : 00～12 : 00	作業・療育活動	15 : 00～15 : 30	帰りの会・退勤

（注）グループにより時間に若干の差異があります。

【1 週間の予定】一例（個人により作業時間等予定は異なりました）

	月	火	水	木	金	土
午 前	作業・散歩 療育活動	作業・散歩 療育活動	公園掃除 作業・散歩 療育活動	作業・散歩 療育活動	掃除(公園) 作業・散歩 療育活動	レクリエーション 療育活動 散歩・休み

午 後	学習・散歩 療育活動	創作活動 散歩 療育活動	DVD鑑賞 散歩 療育活動	リズム体操 散歩 療育活動	散歩 療育活動	レクリエーション 療育活動 散歩・休み
-----	---------------	--------------------	---------------------	---------------------	------------	---------------------------

3. 職員体制

常勤職員：管理者1名（兼務）、課長兼サービス管理責任者1名、看護師1名（兼務）

生活支援員2名

非常勤職員：生活支援員1名

嘱託：医師1名

4. 年間行事等

月	行 事 名
4月	
5月	母の日・誕生日会
6月	父の日・避難訓練
7月	七夕まつり・誕生日会
8月	誕生日会
9月	避難訓練 工房秋祭り スピリットアート作品作り
10月	スピリットアート搬入、搬出 ハロウィン
11月	スポーツ体験教室
12月	クリスマス会
1月	新年会・スポーツ体験教室
2月	節分・避難訓練・誕生日会・職員研修
3月	ひな祭り R2年度歓迎会

※新型コロナウイルス感染拡大防止に伴い、大綱まつり、作業所土佐まつり、餅つき大会は中止となりました。

5. 余暇活動・創作活動

① 余暇活動

(1) なかまの会など利用者からの意見を取り入れ余暇活動を計画し実施しました。2020年度は年間行事以外にアイロンビーズやキーホルダー作り、パフェ作りなどを行いました。

(2) 誕生日会を誕生日者がいる月に実施しました。利用者みんないつも楽しみにしています。自分で欲しい物を金額に合わせて決めることは楽しみや考える機会となり、職員としても利用者理解につながりました。

(3) 総合クラブとさによるスポーツ体操教室を実施し、ダンスや、新しいスポーツを体験することができました。指導してくださる方との交流を楽しみにしている利用者もいました。

② 創作活動

(1) 季節行事やスピリットアート展への出展のため一人ひとりが自己表現できるよう支援し

作品作りをしました。作品の展示も工房内で行っています。

- (2) その他にも利用者の興味関心があることや能力の維持や向上を目指し、日々の活動としても創作活動を実施しました。貼り絵は1年で更に上達し、集中力が身についてきています。ミサンガ、アクリルたわし作りを創作活動に加え販売を目指しています。

6. 防災

回	月日	内容	参加人数	備考
1	6月15日	避難訓練（風水害含む）	7	
2	9月15日	避難訓練	9	
3	2月22日	避難訓練	9	

7. 支援の取組

① 軽作業支援

負担なく、楽しく協力しあってティッシュ作業が行えるよう環境づくりを行い、達成感をもてるよう支援しています。自主的行動や協力し合う事も増えてきました。皆勤手当の支給を始めたことで、利用者の意欲にもつながっています。天候が良い時には公園掃除も行いました。

② 生活支援

個別支援計画を元に日常生活上必要な介護、支援、相談、助言を行いました。また療育活動や掃除、買い物などを通して生活、身体機能の維持に取り組みました。適度な運動、公園の掃除を行い、体力維持にも努めました。3B 体操や市民体育館での運動は新型コロナウイルスの関係で実施しませんでした。

8. 広報・地域活動

- ① 土佐ふれあい工房新聞を10月から月1回を基本に発行しました。月によっては月に2, 3回発行することができ、9号まで発行しています。
- ② 気候の良い時には公園掃除を行いました。

9. 職員研修・会議等

2～4 ページに別途記載しています。

生活介護事業所 ひまわり舎

2020 年度事業報告

1. 利用者の状況（2021 年 3 月 31 日現在）

① 在籍状況

男性 10 名 女性 16 名 合計 26 名

平均年齢 男性 34.6 歳 女性 32.3 歳 全体 33.2 歳

② 月別延べ利用者数

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
開所日数	22	23	22	23	23	22	23	22	23	23	20	23	269
男性	104	142	164	177	184	176	186	177	179	186	167	186	2,028
女性	161	274	308	319	320	315	337	327	335	329	276	330	3,631
合計	265	416	472	496	504	491	523	504	514	515	443	516	5,659

③ 障害支援区分

区分	男性	女性	合計
6	4	8	12
5	3	3	6
4	3	3	6
3	0	2	2
2	0	0	0
なし	0	0	0
合計	10	16	26

2. 活動の内容

【1 日の予定】

午 前		午 後	
9 : 30～10 : 00	朝の会・体操	12 : 00～13 : 30	昼食・昼休み
10 : 00～10 : 40	作業・療育活動	13 : 30～14 : 40	作業・療育活動
10 : 40～11 : 00	休憩	14 : 40～15 : 00	休憩・片づけ
11 : 00～12 : 00	作業・療育活動	15 : 00～15 : 30	帰りの会・退勤

（注）グループにより時間に若干の差異があります。

【1 週間の予定】一例（個人により作業時間等予定は異なりました）

	月	火	水	木	金	土
午 前	作業・散歩 療育活動	作業・散歩 療育活動	作業・散歩 療育活動	リズム体操 散歩	公園掃除 掃除・散歩	日中活動 散歩・休み

午 後	学習・散歩 療育活動	ハンドベル 療育活動 散歩	DVD鑑賞 散歩	療育活動 散歩	療育活動 散歩	療育活動 散歩・休み
-----	---------------	---------------------	-------------	------------	------------	---------------

3. 職員体制

常勤職員：管理者 1 名（兼務）、課長 1 名、サービス管理責任者 1 名、看護師 1 名
生活支援員 5 名（兼務 2 名）
嘱託：医師 1 名

4. 年間行事等

月	行 事 名
4 月	始業式
5 月	母の日
6 月	父の日・避難訓練・
7 月	七夕まつり・5 月～7 月誕生日会・日高実習
8 月	8 月誕生日会
9 月	避難訓練・9 月誕生日会・高知学園短期大学実習
10 月	スピリットアート搬入搬出・芋ほり・10 月誕生日会
11 月	日高実習・11 月誕生日会・ひまわり祭
12 月	クリスマス会・12 月誕生日会
1 月	新年会・1 月誕生日会
2 月	節分・避難訓練・2 月誕生日会・職員研修
3 月	ひな祭り・3 月誕生日会

※新型コロナウイルス感染防止に伴い、大綱まつり、作業所土佐まつり、餅つき大会は中止となりました。

5. 余暇活動・創作活動

① 余暇活動

- (1) 日中活動については、仲間の会を開き、出来るだけ利用者の希望に沿った内容にするように努めました。
- (2) 誕生日会を行いました。利用者にも好評で誕生日者に対して、みんなで楽しくお祝いすることができました。
- (3) 週案に音楽的な活動を取り入れて取り組むことができました。毎週火曜日はハンドベルの演奏、毎週木曜日はリズム体操を行いました。
- (4) 新型コロナウイルス感染防止のため、3B 体操、スポーツ体験教室への参加は中止しました。

② 創作活動

- (1) 季節行事やスピリットアート展への出展を通して利用者一人ひとりの自己表現力を養うことができるように努めました。
- (2) 利用者の個性を生かして自信や達成感につながるような活動を取り入れました。
出来上がった作品は、ひまわり舎北側のショーウィンドウに展示し、販売も行いました。

6. 防災

回	月日	内容	参加人数	備考
1	6月10日	避難訓練	30	
2	9月9日	避難訓練	32	ユニチ防災指導のもと消火訓練を行う
3	2月16日	避難訓練	28	風水害含む

7. 支援の取組

① 軽作業支援

- (1) 体調に無理のない程度に、さをり織り作業、段ボールの仕切り作業、ビーズ作業、カップシール貼り作業等に取り組むことができました。1日も休まず出勤した利用者に皆勤手当を支給しました。
- (2) ティッシュの袋詰め作業については、新型コロナウイルスの影響を受けて、2020年7月から中止の状態が続いており、現在も取り組むことができていません。

② 生活支援

- (1) 個別支援計画を元に日常生活上必要な介護、支援、相談、助言を支援の中心におきました。排泄及び食事等の介護や、掃除等の家事、買い物等自立した生活ができるように日常生活訓練を行っていくように努めました。適度な運動や公園の掃除や散歩を行いました。
- (2) 1週間の流れをパターン化して利用者に分かりやすくしました。予定が変わる時は、事前に話して了解を得ました。
- (3) 車イスを使用している利用者については、長時間同じ姿勢では、身体に負担がかかるため畳やベッドで横になる時間を設けています。体調が悪い時は自分から職員に伝えて横になることができるようになってきています。

8. 広報・地域活動

- ① ひまわり新聞を月に1回発行しました。(12月は2回発行)
2020年度は13回発行しました。
- ② 気候の良い日の金曜日には、ふれあい公園の掃除を行いました。

9. 職員研修・会議等

2～4ページに別途記載しています。

共同生活援助事業所 ふれあい

2020 年度事業報告

1. 利用者状況（2021 年 3 月 31 日現在）

① 在籍状況

ケアホームふれあい：女性 6 名（ 区分 6：3 名、区分 5：2 名、区分 4：1 名 ）
 第 1 ふれあい：女性 5 名（ 区分 6：3 名、区分 5：2 名 ）
 第 3 ふれあい：女性 1 名（ 区分 4：1 名 ）
 第 5 ふれあい：男性 4 名（ 区分 6：1 名、区分 5：1 名、区分 4：2 名 ）
合計：16 名

② 利用状況

ケアホームふれあい：1,513/2,434（7 名×244 日、6 名×121 日）利用率 62.1%
 第 1 ふれあい：1,418/1,886（6 名×91 日、5 名×244 日、4 名×30 日）
 利用率 75.1%
 第 3 ふれあい：304/395（2 名×30 日、1 名×335 日）利用率 76.9%
 第 5 ふれあい：960/1,460（4 名×365 日）利用率 65.7%

2. 職員体制

常勤職員：管理者 1 名（兼務）、課長 1 名、サービス管理責任者 1 名
 世話人及び生活支援員 9 名（うち 5 名は兼務）

非常勤職員：世話人及び生活支援員 1 名

派遣職員：生活支援員 2 名

3. 防災

回	月日	内容	参加人数	備考
1	5 月 13 日	地震・火災避難訓練	6 名	第 5 ふれあい
	5 月 14 日	地震・火災避難訓練	17 名	ケアホームふれあい 第 1・第 3 ふれあい
2	7 月 28 日	水害避難訓練	25 名	
3	10 月 20 日	地震・火災避難訓練	22 名	
4	1 月 19 日	地震・火災避難訓練	29 名	

4. 支援の取組

- ① 基本的な生活リズム（規則正しい生活）と、生活スキルを身に付けていくための支援をしました。
- ② 仲間との共同生活を通じて、必要なルール、マナー（返事、挨拶、報告、連絡、相談）と協調性を学び、身に付けていくための支援をしました。

③ 個人のレベルに応じた自立に向けたサポートをしました。

「一人暮らし」も選択肢の一つにできるよう、「自信」や「手応え」を深めると共に、自分でできることと、継続して必要なサポートを見極める支援をしました。

④ 「自分のことを自分で決めて暮らす」ができるように、「自分がどうしたいか？」を自分で考えられるような支援をしました。

5. 事業報告（詳細）

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、4月10日(金)～5月6日(水)までの自主休業の中、ケアホームふれあいは、4月15日(水)～5月6日(水)まで開所し、1名利用されました。

第1ふれあいは、4月10日(金)～5月6日(水)まで開所し、3名利用されました。

第3ふれあいは、4月22日(水)～5月6日(水)まで開所し、1名利用されました。

第5ふれあいは、4月13日(月)～4月14日(火)まで開所し、1名利用されました。

6. 職員研修・会議等

2～4 ページに別途記載しています。

特定相談支援事業所 さくら

2020 年度事業報告

1. 在籍状況（2021 年 3 月 31 日現在）

契約件数 68 名

月別延べ利用者数

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
更新等	2	8	3	4	4	1	6	6	5	8	8	2	57
モニタリング*	12	11	9	15	13	8	13	7	5	6	9	5	113
合 計	14	19	12	19	17	9	19	13	10	14	17	7	170

2. 職員体制

常勤職員：管理者 1 名（兼務）、相談支援専門員 1 名

3. 支援内容

契約時にアセスメントを行い利用者から希望する生活を聞き取り、希望にそった事業所を利用できるよう支援しました。

例）病院同行が必要な場合には、同行し先生からの説明を分かりやすく利用者に伝えました。

例）利用者から週末や休みの日に外出の希望があり、ヘルパー事業所を紹介し、利用につなげました。ヘルパーと定期的に外出し、気分転換になっています。（移動支援事業）

例）サービスの変更希望があり、事業所を探しました。

例）短期入所利用やグループホーム希望があり、見学に同行しました。

4. 地域活動

中央西管内相談支援部会、土佐市自立支援協議会への参加を通じての周知を行いました。

5. 職員研修・会議等

①会議

会議名	回数	備考
土佐市自立支援協議会相談部会	8 回	出席者：土佐市福祉事務所・相談支援事業所・アドバイザーが出席し情報交換をする。
中央西管内相談支援部会	2 回	中央西管内の相談支援事業所が集まり、研修をする。

土佐市地域ケア会議	2回	困難事例、対応に困った事例、本人・家族の思いが 違う時など地域ケア会議にかけてアドバイザーか らアドバイスを受ける。
-----------	----	--

②職員研修・その他会議等については2～4ページに別途記載しています。